

## 施設及び指定管理者の状況

## 1 施設

(1) 名称	和歌山県立潮岬青少年の家	
(2) 所在地	和歌山県東牟婁郡串本町潮岬669	
(3) 電話番号	0735-62-6045	
(4) ホームページ	<a href="https://omoshiro-yh.com/">https://omoshiro-yh.com/</a>	
(5) 施設の目的	青少年の健全な活動を推進し、生活指導を通じて心身ともに健康な青少年の育成を図るとともに、地域における青少年活動及び生涯学習活動の拠点とする	
(6) 根拠条例	和歌山県立青少年の家設置及び管理条例	
(7) 所管課室	共生社会推進部 こども家庭局 こども未来課	
(8) 施設が提供するサービス(施設・設備)		
1 施設の供用・その他サービス提供	<p>広報・案内業務、利用予約受付、利用料金等の徴収、利用団体の受入等、宿直業務、早朝指導業務、利用団体の指導業務、食事等の提供、利用の手引き等の作成、清潔な寝具の提供、日報及び宿泊日誌の作成</p>	
2 施設・設備の維持管理、物品の保守管理、食堂の運営等		
3 自主事業(主催事業)の実施	<p>こどもの日企画・孫と一緒にGGを楽しもう!、日帰り!陶芸体験、新緑キャンプ!自然と遊ぼう、親子でシュノーケリング教室、無人島探検&amp;釣りスペシャルキャンプ、潮岬青少年の家秋季GG大会、HALLOWEEN CAMP、家族でクリスマス、潮岬青少年の家冬季GG大会、ジオラマを作ろう(水辺編)</p>	
4 その他事業	<p>・おもしろらんど共催事業 グラウンド・ゴルフ大会 ペア大会、第1回記録会、第2回記録会、認定コースチャレンジ大会(夏)、第3回記録会、第4回記録会、認定コースチャレンジ大会(冬)、新年初打ち大会、第14回チャンピオン大会</p>	
(9) 利用料金制	導入済	
(10) 施設の料金		
	項目	金額
館内宿泊	県内青少年(3歳~18歳)	520円
館内宿泊	県内一般	1050円
館内宿泊	県外一律	1360円
野外テント泊	青少年(3歳~18歳)	260円
野外テント泊	一般	520円
宿泊利用(3歳未満)		0円
日帰り利用(小学生以上)		200円
日帰り利用(小学生未満)		0円

2 指定管理者

(1) 名称	特定非営利活動法人潮岬おもしろらんど体験学習推進協議会					
(2) 所在地	東牟婁郡串本町出雲1500					
(3) 代表者	会長 地主 春美			(4) 電話番号	0735-62-2221	
(5) 指定管理期間	始期	R5.4.1	終期	R10.3.31	期間	5年
(6) 選定方法	公募 (公募選定の際の応募者数) 1 者					
(7) 職員配置	常勤 7 名		非常勤 6 名		合計 13 名	
	有資格者 名 (資格名 )					
(8) 指定管理料	令和	5 年度	36,350,000 円			
	令和	4 年度	33,611,111 円			
	令和	3 年度	33,611,111 円			

## 業務及び利用の状況

## 1 利用状況(代表的なものを3つ)

(1) 施設の利用状況を示す指標	(2) 左の数值 ※( )は前回モニタリング時の数值
ア 【延べ】 宿泊者数(人)	4,565 ( 3,978 )
イ 【延べ】 日帰り利用者数(人)	18,155 ( 18,761 )
ウ 【延べ】 利用団体数	688 ( 755 )

## 2 仕様業務の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
・ 利用予約受付/利用料金等の徴収/ 利用者の受入等/利用団体の指導	688 団体
・ 宿直業務/早朝指導	142 回
・ 活動プログラムの作成・整備	随時
・ 食事等の提供	朝3523食・昼1130食・夕1541食 お弁当867食
・ 広報・案内業務	(広報等の内容) 新宮東牟婁・田辺西牟婁間の全小学校、全市町村 の教育委員会にチラシ、パンフレット等を持って訪 問 SNS(X,Instagram等)有効活用
・ 利用の手引き等の作成	随時
・ 清潔な寝具の提供	寝具の天日干し・随時 リネンのクリーニング・使用後毎回 毛布、掛布団の洗濯・年4回
・ 日報等の作成	358 回

## 3 自主事業の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
・ 自主事業(主催事業)	
こどもの日企画・孫と一緒にGGを楽しもう!	16人 日帰り
日帰り!陶芸体験	16人 日帰り
新緑キャンプ!自然と遊ぼう	30人 1泊2日
親子でシュノーケリング教室	8人 1泊2日
無人島探検&釣りスペシャルキャンプ	13人 1泊2日
潮岬青少年の家秋季GG大会	197人 日帰り
HALLOWEEN CAMP	16人 1泊2日

家族でクリスマス	13人	1泊2日
潮岬青少年の家冬季GG大会	189人	日帰り
ジオラマを作ろう（水辺編）	15人	日帰り
・おもしろらんど共催事業 （グラウンド・ゴルフ大会）		
ペア大会	228人	
第1回記録会	181人	
第2回記録会	206人	
認定コースチャレンジ大会（夏）	200人	
第3回記録会	173人	
第4回記録会	170人	
認定コースチャレンジ大会（冬）	185人	
新年初打ち大会	182人	
第14回チャンピオン大会	172人	

## 収支の状況

## 1 収入

(1) 費目	(2) 金額
運営管理委託料	¥36,350,000
利用料金	¥7,247,370
リネン料	¥669,480
教材費	¥1,180,220
食堂収入	¥5,161,344
自主事業参加費	¥1,026,120
その他	¥1,668,791
計	¥53,303,325

## 2 支出

(1) 費目	(2) 金額
人件費	¥22,805,807
法定福利費	¥3,254,257
賃金	¥1,496,526
報償金	¥0
設備維持管理費	¥631,388
委託料	¥2,592,778
消耗品費	¥790,006
燃料費	¥973,153
光熱水費	¥4,517,381
食材費	¥2,068,339
印刷製本費	¥0
修繕費	¥1,082,322
通信運搬費	¥280,401
広告宣伝費	¥11,000
旅費	¥29,380
手数料	¥6,655
保険料	¥396,620
負担金	¥114,080
使用料	¥593,064
備品購入費	¥938,300
租税公課費	¥3,250,435
教材費	¥343,951

自主事業支出	¥787,366
その他	¥1,140,991
計	¥48,104,200

3 収支（収入-支出）

¥5,199,125

## 利用者アンケートの状況

## 1 アンケートの実施期間、方法及び有効回収数

(1) 実施期間	自	令和	5年	4月	1日
	至	令和	6年	3月	31日
(2) 実施方法	入所時手渡し		(3) 有効回収数	109	

## 2 アンケート結果

評価する主な意見	左を受けての対応等
きめ細やかな対応、ありがたかったです キャンプファイヤー最後の熾火の演出が素敵でした 施設が古いですがとてもよく整備されています 打合せから当日まで大変よくいただきました テントの張り方などとても勉強になりました お風呂もお部屋も快適でした 教えていただいた星空がとても素敵でした ゆったりしたスケジュールが良かったです 家族参加のイベントがいいです 海での注意事項とても勉強になります	利用者様目線の対応を続けていきます 色々考えていきます さらに整備していきます これからも続けていきます さらにスキルアップしていきます きっちりした整備を続けていきます 利用者様とのコミュニケーションを大切にしていきます プログラム作りの参考にします プログラム作りの参考にします さらにスキルアップしていきます
評価しない主な意見	左を受けての対応等
枕(カバーをかける前)に黄ばみがあった 氷を無料にしていただけたら・・・ 宿泊室の虫対策をしてほしい フィールドサーチの問題が少し難しいかな 貴重品入れがあればありがたいのですが 廊下にもエアコンが欲しい 洋式のトイレを増やしてほしい キャンプ場でお湯がつかえたら 夕食BBQの肉が少なかった 無人島に行けなかったのが残念	念入りなチェックを行います 現状ではご希望にそうことは難しいです 嫌虫剤等を各所に置きます 地域差もありますが、考慮します 料金リターン型のコインロッカーを設置しています 県担当課と協議が必要です 県担当課と協議が必要です 県担当課と協議が必要です 参加費内でやりくりしているのですが・・・ 裏メニューも充実させていきます

## 重要業績評価指標（KPI）の達成状況

## 1 重要業績評価指標（KPI）

指標	目標値	実績	達成状況
施設利用者数について(宿泊者数)	5,800	4,565	× (未達成)
施設利用者数について(日帰り利用者数)	22,000	18,155	× (未達成)

## 2 目標達成に向けた取組

## ・職員による広報活動

地方紙(熊野新聞・紀伊民放)、地方ケーブルテレビ(ZTV)等へ積極的に資料提供を行い、自主事業等の広報をお願いしていきます。

また、職員が分担して自主事業の案内配布等のため、新宮東牟婁・田辺西牟婁地方間の全小学校・各市町村の教育委員会の訪問を行います。

## ・条例で定められた「生涯学習の拠点」としての教室・講座の開催

現在実施している教室では、タスポニー教室、からだ反抗期体操、地元公民館からの依頼による健康体操支援等を行っています。

## ・スポーツ少年団、高校・大学等へのクラブ合宿の案内

串本町教育旅行誘致協議会、串本古座高等学校地域協議会による県外広報活動時に当施設のパンフレットを託し、広報活動の手助けをお願いしています。

## ・協議会における総合型地域スポーツクラブ運営による施設の有効利用

クラブ会員330余名によるグラウンド・ゴルフ大会を開催し、施設の有効利用を図っていきます。

## ・地域住民が安心してスポーツ等に取り組むための施設開放

宿泊利用者に支障のない限り、グラウンド・ゴルフ場や野外ドーム、研修室、体育館等の開放を行っています。

## ・各種団体との事業提携

これまで事業実施のため連携してきた主な各種団体については以下のとおりで、今後も連携・協力を続けていきます。

- ・串本町観光協会
- ・串本町商工会
- ・串本町交通安全協会
- ・串本町教育旅行誘致協議会



- ・南紀熊野ジオパークセンター
- ・串本古座高等学校地域協議会

### 3 目標未達成の場合の改善策等

#### ・立地条件や利用者ニーズに配慮した新規活動プログラムの開発

本州最南端の地の利を活かし、海型施設として、また、世界遺産・熊野古道、ジオパーク、スペースポート紀伊等も絡めて自主事業以外にも利用団体の実施可能なプログラムの開発・研究を行い、各方面への働きかけにより当施設ならではの活動の選択肢の一つとして利用促進につながるものと考えます。

#### ・遠方からの利用促進

近隣小学校数の減少、日帰り利用者(主にグラウンド・ゴルフ)の高齢化によるプレイヤーの減少を止める術がない状況で、遠方からのスポーツ合宿等の利用促進にさらに注力します。  
ご利用いただいた団体のリピーターとしての利用促進、また、関連団体への施設紹介等のお願いを行います。

#### ・利用しやすく、安心・安全な施設づくり

利用者の声を聴きながら指定管理者として可能な範囲で備品購入・施設整備、修繕を行います。

本館内の清掃、グラウンド・キャンプサイトの整備を随時行います。